



ナデシコ（撫子） 三村 千秋

－ 支援つきの試行錯誤 －

今年度もいろいろな園・学校の相談に回っています。高等学校を4校回り幼児期～青年期の発達を見て感じる人が多い4か月でした。

4月から夏にかけては進級・進学という様々な環境の変化のなかで、子どもたちは精一杯馴染んでいこうとしますが、簡単には馴染めない子どももたくさんいるのが現状です。不安などから多動や行き渋りなど様々な反応が出る場合があります。子どもは、ゆっくり、ゆっくりと、行きつ戻りつ、毎日を過ごしながら時間をかけて馴染んでいくものです。

ある小学校の特別支援学級を参観したときです。それまで上級生が1名だったところに複数の1年生が入学してきました。授業は、5分おきにテレビに映った言葉遊びを一緒に見て歌いながら言葉に興味を持つ、話して伝え合う、手を使って文字遊び、自分に合った大きさのカードに文字を書く、発表する。身体を使って、動きを入れて、話して、静かな作業。途中、席を離れて教室を動き回り自分の席に戻る子どももいれば、抱っこしてもらい安心して席に戻るリズムは皆違っていました。

「うまくまとめられていない・・・」と先生は悩んでいます。私は45分の授業で優れている場面を具体的に伝えます。子どもの変化をじっくり聞きます。「その工夫があるから、活動に参加できているようになっているのですね、その支援は有効そうですね。」などと伝えていくと先生は安心して「その支援で良いのですね！」とされていました。

子どもたちは、支援うけて試行錯誤を繰り返し合ったペースややり方を身につけていきます。先生も同じです。指導・支援は、正解があるようではありません。子どもたちに応じて模索していくのです。保護者の皆様「先生のその支援があったから！！」というメッセージで先生も自信をもってお子様に向かえるのかもしれません。

個別面談

皆様にご心配されている子育て相談や就学相談など、クォーレでは対応が難しかった部分を三村先生にお願いし、個別相談をしていただくことになりました。

三村先生は、数々の実績とご経験をお持ちの方で、今もなお、広島大学客員教授などご多忙な毎日を送られている中、クォーレの療育に賛同して下さり、ご協力していただける運びとなりました。

Zoomでのオンライン面談も可能です。

<https://airrsv.net/qole-hogosyamendanyoyaku/calendar>

↑こちらから予約が可能です。

詳細は教室にお尋ねください。



お知らせ

Instagram・Facebookの更新が始まりました！

是非ご覧ください！！

クォーレのことをさらに詳しく、
ブログ随時更新中！

クォーレ ブログ

検索

